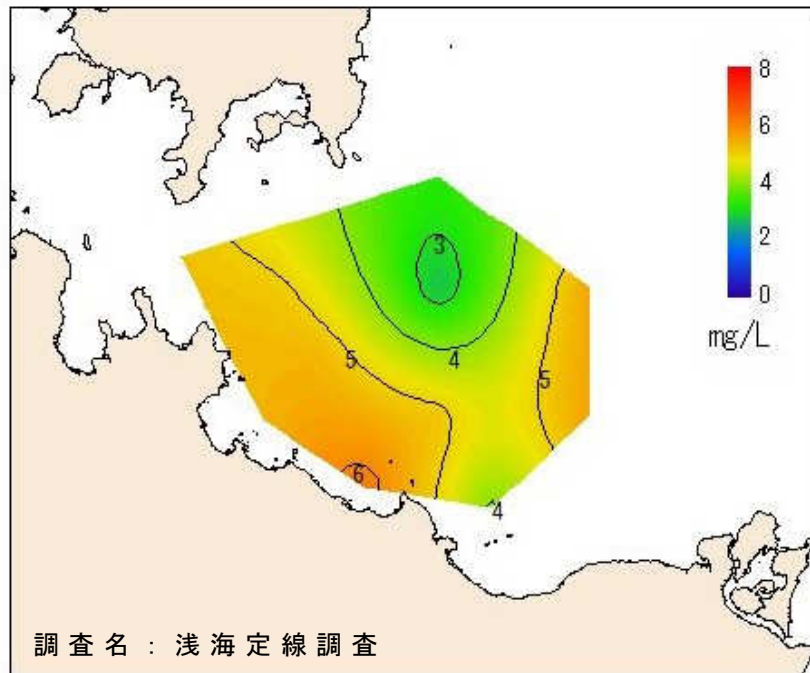


播磨灘貧酸素情報（第 1 号）

香川県水産試験場

8 月 1 日観測結果

小豆島南東部海域の一部で、溶存酸素濃度（DO）が低下しています。DO が低い場所を中心に強い水温躍層が形成されており、表層と底層の水温差は大きい所で 5.1～6.9℃ありました（小さい所では 1.9～3.5℃でした）。今後水温の上昇に伴って、貧酸素化が進行すると予想されますので、動向に注意する必要があります。



底層の溶存酸素濃度分布

溶存酸素濃度（DO）の目安*

| 溶存酸素濃度 | 生物への影響 |
|------------|----------------------|
| 4.3mg/L 以下 | 魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響 |
| 3.6mg/L 以下 | 貝類に影響，甲殻類の生存困難 |
| 2.9mg/L 以下 | 底生生物（ベントス）の生存困難 |
| 2.2mg/L 以下 | 底生魚類の生存困難 |

* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。